

愛川町教育基本方針(案)

愛川町教育委員会

愛川町の教育

○はじめに

愛川町では、平成23年度から平成34年度までの12年間を計画期間とする『第5次愛川町総合計画の将来都市像 “ひかり、みどり、ゆとり、協働のまち愛川”』を定め、その基本方針に基づき総合的かつ計画的な行政推進に取り組んでいます。

愛川町教育委員会では、この愛川町総合計画のまちづくりの目標と施策体系の第4部「豊かな人間性を育む文化のまちづくり」に取り組むと共に、学習指導要領にある「生きる力」を育むために、以下の教育の理念等に基づいた教育を推進していきます。

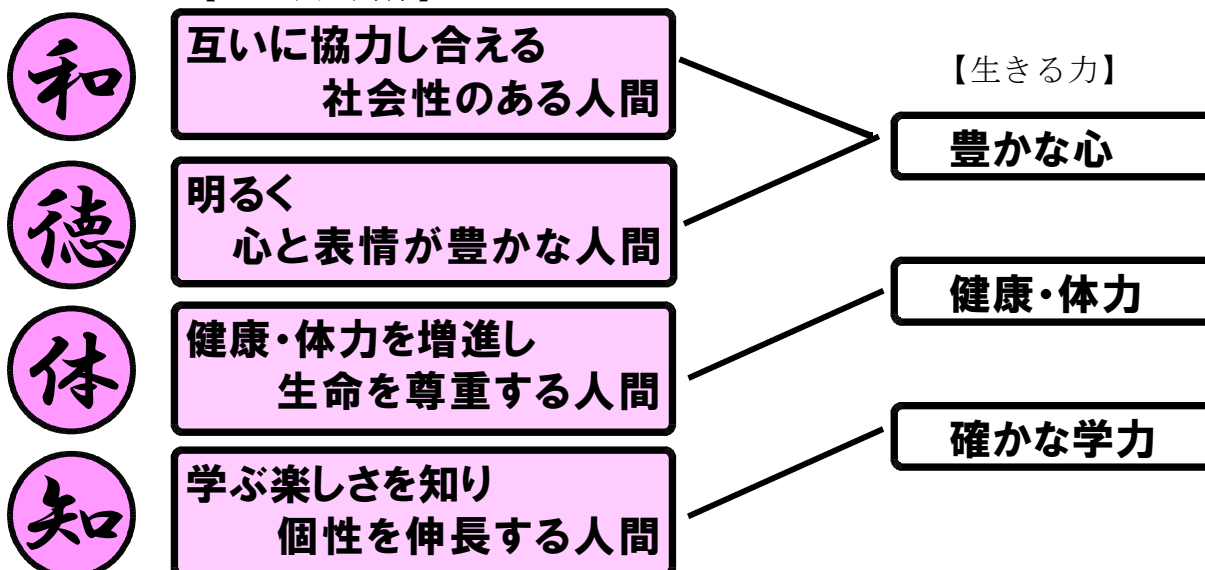
(1) 教育の理念

人間とは、
「豊かな感性」「理性」「たぐいまれな創造力」に恵まれ、
可能性を内に秘めた
優れた資質と能力の持ち主です。
人間の持つ可能性を、
最大限に伸ばし、育むために
「人間と人間」「人間と自然」「人間と社会」
との関わりを通して
日々くり返し営まれるものが
教育の営みです。

(2) めざす人間像

学校・家庭・地域の教育力を生かし、「和・徳・体・知」の4点の調和のとれた人間を、本町の教育が目指す人間像とします。

【めざす人間像】



(3) 基本方針

◆魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童・生徒の「生きる力」の育成を推進します。

- 地域に開かれた特色ある学校づくりを通して、児童・生徒、保護者、地域の方にとって学校が魅力あるものとなるよう努めていきます。
- 「豊かな心」「健康・体力」「確かな学力」など、児童・生徒の「生きる力」の育成に努めていきます。

◆児童・生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境・学校施設の整備と充実を推進します。

- 各種派遣事業や相談事業の充実を通して、一人ひとりの児童・生徒のニーズに応じた教育の推進、不登校・いじめ問題の解消などに努めていきます。
- 安全指導や防災対策の推進を図り、学校施設の整備と充実に努めていきます。

◆家庭・地域・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上と青少年の健全育成を推進します。

- 社会の一員として自覚ある行動がとれる人づくりの推進を図るため、家庭教育の支援に努めていきます。
- ふれあい活動や体験活動、交流活動などを促進し、青少年の健全育成に努めていきます。

◆多様な学習機会を創出し、学習活動に必要な施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

- 多様な学習ニーズや活動欲求に応じた、生涯学習活動の充実に努めていきます。
- 生涯学習の拠点となる公民館や図書館の機能充実を図り、地域コミュニティの活性化に努めていきます。

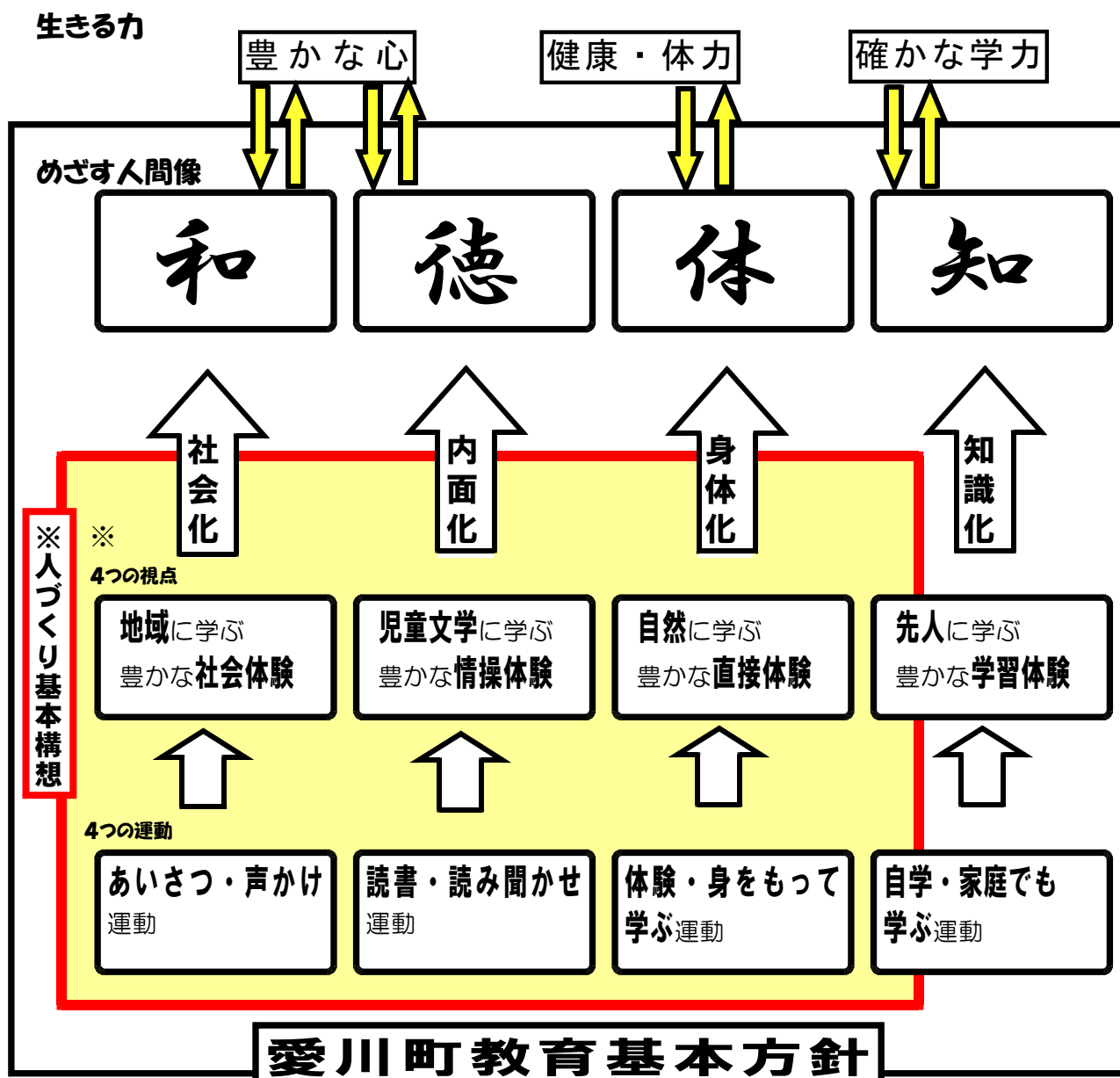
◆心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。

- 芸術・文化活動の振興に努めていきます。
- 歴史や伝統文化を尊重し、文化財を有効活用して地域の特色を生かした文化を築くよう努めていきます。

◆「町民みなスポーツの町」宣言の趣旨に基づき、スポーツの振興・普及を推進します。

- 社会体育・スポーツの振興を図るためスポーツ関係団体の育成に努めていきます。
- 町民の健康・体力づくり、スポーツ技術の向上、運動施設利用の推進等に努めていきます。

(4) 「生きる力」を育むための全体構造図



※人づくり基本構想：本町の教育の大もととなる考え方で、3つの視点から目指す人間像に迫る。(平成8年度作成)

※4つの視点・4つの運動：人づくり基本構想に、学習に関する新たな視点と運動を加え4つにしたもの。

「あいかわ 子どもいきいき宣言」

「めざす人間像」を、あ・い・か・わで始まる子どもたちにとってわかりやすい言葉として、次の4つの言葉でまとめています。

あ いさつを
大きな声で
きちんとします。

い っぱい
いろんな本を
読みます。

か らだを
たくさん
動かします。

わ かるまで
あきらめずに
勉強します。

(5) 4つの視点・4つの運動及び具体的な方策等

めざす 人間像	和 互いに協力し合える社会性のある人間
子どもいき いき宣言	あいさつを 大きな声できちんとします
4つの 視点	地域 に学ぶ 豊かな 社会体験 = 社会化
4つの 運動	あいさつ・声かけ 運動
説 明	○あいさつや声かけを通して豊かな人間関係を築き、互いに助け合うことや協力し合うことの大切さを実感させ、社会性を育む。
重点施策 に基づく 具体的方 策例	教 ：中学2年生一斉職場体験 指 ：小中高連絡協議会 生 ：立志式・子ども議会 生 ：ジュニアリーダー養成研修講座 生 ：愛のパトロール事業 生 ：ふれあいレクリエーション



めざす 人間像	徳 明るく、心と表情が豊かな人間
子どもいき いき宣言	いっぱい いろんな本を読みます
4つの 視点	児童文学 に学ぶ 豊かな 情操体験 = 内面化
4つの 運動	読書・読み聞かせ 運動
説 明	○人間の生き方を示唆し心を豊かにしてくれる児童文学を通して、明るく前向きに生きる姿勢や、豊かな心や表現力を育む。
重点施策 に基づく 具体的方 策例	指 ：図書館指導員派遣事業 指 ：図書館担当者会議 生 ：ブックスタート 生 ：読書ボランティア支援事業 生 ：子ども読書活動推進計画



***教**：教育開発センター **指**：指導室 **生**：生涯学習課 **ス**：スポーツ・文化振興課

めざす 人間像	体 健康・体力を増進し、生命を尊重する人間
子どもいき いき宣言	からだを たくさん動かします
4つの 視点	自然 に学ぶ 豊かな 直接体験 = 身体化
4つの 運動	体験・身をもって学ぶ 運動
説 明	○自然の中などで、体全体の五感を働かせた直接体験を繰り返し行うことを通して、健康・体力の増進を図る。
重点施策 に基づく 具体的方 策例	指 ：食育担当者会議 生 ：立科町との交流事業 生 ：野外活動指導者研修会 ス ：町一周駅伝競走大会 ス ：スポーツ・レクリエーション



めざす 人間像	知 学ぶ楽しさを知り、個性を伸長する人間
子どもいき いき宣言	わかるまで あきらめずに勉強します
4つの 視点	先人 に学ぶ 豊かな 学習体験 = 知識化
4つの 運動	自学・家庭でも学ぶ 運動
説 明	○自分から進んで学ぶことや家庭で学ぶことを通して、学ぶ楽しさを味わわせると共に、個性の伸長を図る。
重点施策 に基づく 具体的方 策例	教 ：授業力グレードアップサマーゼミ 指 ：授業力アップサポート 生 ：出前講座 生 ：各種学級・講座の充実 ス ：郷土資料館運営事業

